

# 平新報

## 聖旨の徹底を期せ

齋藤生

明治維新の大業成りて新あきた」といふが如き童語  
 文明は潮の如く輸入せられを歌はしむるに至つたので  
 一方反動的國民思想の動搖  
 と交錯して國民思想の動搖  
 甚だしくその歸趨に迷える  
 的徳と云ひ、國家至上主  
 時、明治大帝には儼然とし  
 國民生活の指導原理として  
 教育勸語を御發せられた  
 のである。此れ正に國家萬  
 年に呼びかけられたる確乎  
 不拔の聖典である。

されば教育に關すれば  
 て學校教育のみに占有さる  
 可きでなく、社會教育、  
 家庭教育、青年教育等の上  
 に活用されるべきもので、  
 國民教育の大本を示され  
 たのである。國民がその社  
 會生活の中に於て完全に把  
 握せらる可き指導原理なき  
 だ、然るに四十年後の今日  
 如何に國民生活の中に織り  
 成されて居ると考ふる時、  
 誠に寒心に堪えないのであ

須らく我等生活の原動力に  
 らしむるに此れを家庭生活  
 の中に躍動せしめ、社會生  
 活の中に躍動せしむるの  
 あれば日本共産黨事件公判の  
 暴行は何ぞ、天皇の名に於  
 て行はるる法廷は國家の存  
 在を認めざる凶徒の爲めに  
 在を認めざる凶徒の爲めに  
 蹂躪しつゝきたつたのではな  
 か、盛に革命歌が高唱され  
 りて、國の威信を傷つられた  
 國の威信を傷つられた

# 磐城劍道會 第二回演武大會

## 優勝旗は平荒井組に落ち

加藤丈夫氏を會長とする磐  
 城劍道會第二回演武大會は  
 去る二十三日午前八時より  
 中商業學校道場に於て開催  
 された。

先づ加藤會長が挨拶に依  
 るに、先づ加藤會長が挨拶に依  
 るに、先づ加藤會長が挨拶に依  
 るに、先づ加藤會長が挨拶に依  
 るに、先づ加藤會長が挨拶に依  
 るに、先づ加藤會長が挨拶に依

# 木田鐵工所主の義俠 溺死せんとする小兒 を身を犠にして救ふ

去る二十一日平町地方洪水  
 の際午前九時頃平町南町十  
 五番地東實商店小林商店方  
 向に洪水が押し寄せた。此  
 の時、小林商店主の木田鐵工  
 所主が、溺れかかると見  
 えた小兒を救ふため、自ら水  
 中に入り、小兒を抱きか  
 せ、岸まで運んだ。木田氏は  
 溺死した。此の義俠行爲は  
 多くの人に賞讃された。

# 箭山氏當選

平町二月三日箭山鈴木邦三  
 氏は過半数の大差で、東日  
 全國第五回選考會に當選し  
 た。此の當選は、箭山氏の政  
 治活動の功績によるものと  
 見られる。箭山氏は當選後  
 の演説で、國政の刷新を期  
 すべしと述べた。

# 松井家の慶事

平町八幡小路平水道部の松  
 井深氏は、長男の誕生を喜  
 び、今般に慶事を舉げた。

# 丸運運送店に入荷

平町上水道擴張工事用水道  
 管の丸運運送店に入荷した。

平新報社  
 昭和五年十一月廿五日  
 下谷區上根岸二二

知人消息  
 山崎一耶氏 東京  
 裁判所判事の氏は今回左記  
 に轉居した。

小兒科皮尿管科  
 平町紺屋町  
 電話五〇七番

吉田定太郎  
 昭和五年十一月廿五日  
 福島縣平町

冬の夜の徒然

縣議豫想漫談 (四)

(政友の巻其の四)

前回に於いて、新政友鈴木貞や末廣の高等嗜好に飽いて、辰三郎氏の後継縣議候補となつた者が安價なバーに獵奇的な...

みんな小説を「手」で書かなの皮である。いであんな「勝算版」みたいなもので刷つてゐる。書き人の氣持がみんな「勝算版」...

學生外套持賣 酷寒にも強雨にも耐える生地・仕立 100%黒ラシヤの外装の大特價提供

西村屋藥舗 警城セメント代理店 長電話番

高久病院 平町田町 電話五一三番

西村屋藥舗 平一丁目 長電話番